

ダイバーシティ研修

第13回「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」企業研修のご案内

少子高齢化や人口減少、グローバル化など外部環境の変化を受けて、組織の中の人材や、コミュニケーションのあり方が多様化しています。こうしたダイバーシティ（多様性）にどう向き合い、どう活かしていくかが企業の競争力を左右します。

「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」企業研修は、多様な人材の力を引き出すための意識・姿勢を身につける、参加・体験・実践型の研修プログラムです。多様な参加者とともに行われるキャンプイベント「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」の場を活用し、参加者どうしの協働やコミュニケーション体験を通じて、ダイバーシティ（多様性）を成果につなげる意識・姿勢を身につけます。

ダイバーシティへの対応は重要な経営課題に！成果につなげるには

企業で働く人材の多様化が進み、組織・チームの運営について様々な課題が生じています。その中で、どのようにコミュニケーションを図り、働きかけていくかが組織・チームの成果を左右します。

- 男性が多い職場だが、女性社員がもっと活躍する機会をつくりたい
- 育児や介護で時短勤務する社員が、限られた時間でも成果を出せるようにしたい
- シニア社員にはこれまでと異なるポジション・役割で豊富な経験を活かしてほしい
- 外国人のプロジェクトメンバーと、言葉の壁や価値観の違いを越えて一緒にプロジェクトを成功させたい
- 聴覚や視覚に障がいのある社員ときちんとコミュニケーションをとりたい
- 契約社員、派遣社員、パート、アルバイトなど働き方も様々。彼らのモチベーションも高めていきたい
- 年上の部下や年下の上司ともスムーズに仕事を進めたい

特性や考え方の異なる多様なメンバーとの協働においては、強引にメンバーを率いていくことが難しくなります。そのため、これからのダイバーシティの時代に成果を出し続けるためには、「先頭に立ち周囲を引っ張る」という従来型のリーダーシップではなく、一人ひとりの違い・価値をしっかりと理解し、その能力の発揮を支える支援型リーダーシップが必要となります。

特長

当研修は、「ユニバーサルキャンプ in 八丈島」の場を活かしたキャンプ研修と、その事前・事後の研修で構成されています。ダイバーシティを成果につなげる支援型リーダーシップを身につける上で、他の研修プログラムにない以下の特長があります。

参加者の多様性

ユニバーサルキャンプには毎年総勢 100 名以上の人々が参加します。参加者は業種・職種の異なる社会人・企業人や、学生、主婦、外国人、障がい者など多様で、年齢層も子どもから 70 歳代まで幅広く、ダイバーシティを実感できる環境になっています。

超実践型のプログラム

聞いて帰るだけの研修ではなく、多様なキャンプ参加者の中で実際にリーダーとして行動し、支援型リーダーシップを実践する機会を持てます。キャンプでの様々な協働・コミュニケーション体験から、多くの気づきを得ることができます。

対象

- 多様な人材の力を引き出して組織の力を高めたい **経営者、管理職・幹部社員**
- 社内外の多様な関係者との協働で成果を高めたい **プロジェクトリーダー、次世代リーダー**
- その他、多様なメンバーの中で、ともに成果を生み出すための働きかけ方を身につけたい全ての方

研修参加実績

株式会社アイエスエフネット、一般社団法人アイエスエフネットベネフィット、岩瀬薬品株式会社、有限会社エイ・エル・ピー、NTT クラリティ株式会社、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社岡村製作所、ココロ株式会社、サポートワン株式会社、三昌商事株式会社、三友プラントサービス株式会社、JR 東日本テクノロジー株式会社、株式会社シミズオクト、株式会社スペース、株式会社スリーマインド、株式会社スリーライト、株式会社ゼネラルパートナーズ、株式会社セレスポ、ソニー株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社丹青社、株式会社デンソー、株式会社電通イベントオペレーションズ、株式会社電通テック、東海エレクトロニクス株式会社、東京地下鉄株式会社、日産自動車株式会社、株式会社日本能率協会マネジメントセンター、株式会社乃村工務社、パナソニック電工株式会社、東日本トランスポートテック株式会社、富士ゼロックス株式会社、富士通株式会社、富士通デザイン株式会社、株式会社ブルームーン、松下電器産業株式会社、三菱電機株式会社、株式会社 UD ジャパン、株式会社リバック、早稲田システム開発株式会社

(敬称略、五十音順。企業名は参加当時のものです。)

ユニバーサルキャンプ in 八丈島

【主催】NPO ユニバーサルイベント協会 【共催】東京都八丈島八丈町、株式会社丹青社、株式会社 UD ジャパン

【後援（予定）】一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会、一般社団法人日本イベント産業振興協会、

一般社団法人日本イベントプロデュース協会、一般社団法人日本空間デザイン協会、公益社団法人日本サインデザイン協会、一般社団法人日本商環境デザイン協会、一般社団法人日本ショッピングセンター協会、公益社団法人日本フィンソロビー協会

日程・場所

事前研修

2017年8月22日(火) 9:00~17:30 国立オリンピック記念青少年総合センター
※事前研修だけを単独で受講することも可能です。

キャンプ研修

2017年9月9日(土)~11日(月) 八丈島
※キャンプ中止の場合は9月30日(土)に代替研修(場所:東京マスダ学院および荒川河川敷公園)を実施します。

事後研修

2017年10月6日(金) 9:00~17:00 国立オリンピック記念青少年総合センター

参加費

120,000円(税込)

※研修費には、交通費は含まれません。会場までの交通費は、別途ご負担ください。事前研修のみ受講プランは、30,000円(税込)です。

プログラム

「学習」「実践」「内省」のサイクルで継続的な実践へ

事前研修、キャンプ研修、事後研修を通して「学習」「実践」「内省」という成長のサイクルを繰り返し回します。特に内省のプロセスを重視し、実践からの気づきを促す機会を十分に用意しています。知識やテクニックの習得を目的とした研修と異なり、多様な参加者と関わる中で得た気づきは、意識レベルでの変化と成長を促し、様々な状況で応用できる実践的な力を身につけることができます。

事前研修

ダイバーシティについての基本的な考え方、多様な人材の力を引き出す支援型リーダーシップの考え方を講義とワークショップで学びます。また、多様な講師陣との対話プログラムにより、ダイバーシティの具体的な事例に触れ理解を深めます。キャンプ研修での実践、学びをより充実させるための準備プロセスでもあります。

- 講義「ダイバーシティの理解と受容」
「支援型リーダーシップ」
- コミュニケーション実習「ルーム・オブ・ダイバーシティ」
- キャンプ研修での目標、アクションプランの設定
- 振り返り(気づきの共有)



キャンプ研修

八丈島での2泊3日のキャンプで、事前研修での学びを活かし、自ら定めたアクションプランを実践します。多様な参加者と様々なプログラムを共に体験し、またグループ活動ではリーダーとなりグループをまとめていきます。キャンプ中も振り返りの機会を設け、学習、実践、内省の成長サイクルを高速で回す濃密な3日間です。

- ダイバーシティ・コミュニケーション
- 各種体験プログラム



事後研修

事前研修、キャンプ研修を通じて得た気づきを出し合い、他者の視点を共有することで学びを深めます。また、研修の集大成として、キャンプでの体験、気づきをこれからの実務に活かすためのワークショップを行います。

- キャンプ振り返り(気づきの共有)
- ダイバーシティに関するケーススタディ演習
- コミュニケーション・アクティビティ
- 体験を仕事に活かすワークショップ



申込み・問合せ

お問合せ・お申込みは、ウェブサイトからお願いします。[申込期間 2017年6月1日(水)~8月10日(木)]

<http://u-event.jp/site/uc2017k.html>

ユニバーサルキャンプ参加申込事務局 東京都千代田区内幸町 1-5-3 新幸橋ビル 8F 株式会社電通イベントオペレーションズ内

TEL 03-6206-6342 FAX 03-6206-6311 E-mail unicamp@dentsu-eo.co.jp

NPO ユニバーサルイベント協会 東京都港区港南 2-12-27 イケダヤ品川ビル 3F

TEL 03-5460-8858 FAX 03-5460-0240 E-mail info@u-event.jp